

工建たより 2021年 水無月号



6月です！あっという間に今年も1年の半分か過ぎ去ってしまいました。
今年はずっと早くも梅雨入りしたようですね…統計史上2番目の早さらしいです(-_-;)
今のところ梅雨明けは平年並みらしいので、ジメジメした蒸し暑さがいつもの年より長く続くのかと
思うとちょっと憂鬱になってしまいます…(T_T)
さて、今月の工建たよりは新たにご依頼のありました四日市市尾平町・建具クロス貼替工事、
四日市市尾平町・外構防犯 & 網戸貼替工事、四日市市川島町・テラス改修工事の模様をご紹介します。
どうぞご覧ください。

四日市市尾平町 建具クロス貼替工事



内装建具のクロス紙と襖紙の貼り替え工事のご依頼をいただきました。
洋室側はクロス紙、和室側は襖紙を貼り替えて仕上げました。
経年劣化で傷んでいたクロス紙と襖紙を貼り替えたことによって部屋の雰囲気も明るく変わりました。



「貼り替え前」
4枚建てと片引戸の建具の貼り替えです。和室側は襖紙に、洋室側はクロス紙で張り替えます。

「貼り替え作業」

建具を取り外し、弊社工場へ運びます。

建具の調整を行い、引手の金物を取り外します。

新しいクロス紙を貼っていきます。

既存の襖紙 & クロス紙を剥がしていきます。

綺麗に貼られていきますね～(^O^)

新しい襖紙を貼っていきます。

引手の金物を取り付けて完成です！
が、しかし…建具をお部屋に戻した写真を撮り忘れました…(-_-;)

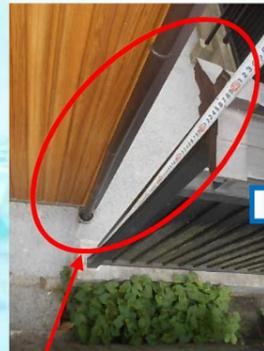
四日市市尾平町 外構防犯工事 & 網戸貼替工事



透水性コンクリートを打設した施主様から防犯対策のご相談をいただき、フェンスと建物の隙間に壁板を設置し、土間部分の一部に砂利を敷設しました。
網戸は経年劣化により破れたり、弛んだりしてしまっていたので全ての網戸を貼り替えました。



≪ 外構防犯工事 ≫



土間の一部分に砂利を敷設するので砂利が広がってしまわないように土留めする為の煉瓦ブロックを設置します。



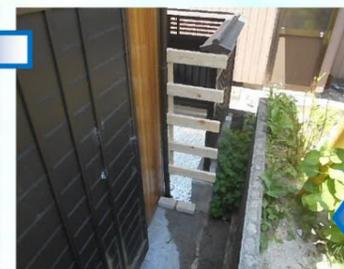
隙間部分に壁板を取り付けていきます。
傾きがないように水平器を使って真っすぐ取り付けます。



人が通り抜けできるぐらいの隙間に壁板を取り付け、その先の土間に砂利を敷設します。



煉瓦ブロックがずれてしまわないように生コンでしっかり固定します。



砂利を敷設します。

外構防犯工事完了です！これで安心です(^^)



≪ 網戸取替工事 ≫



写真では分かりにくいですが…^^; 網戸の網が弛んだり、破れてしまっている状態でした。網戸を全て引き上げて、網を貼り直します。

新しく網を貼り直した網戸を取り付けていきます。



全ての網戸が納まりました！
これから夏に向けて安心して網戸を使っただけです(^_^)v

微調整を行いながらキッチリと納めていきます。

～ 梅雨時期の豆知識 ～



ジメジメとしたイヤ～な梅雨。
この時期、悩まされるのがカビや部屋干し選択の二オイ…。
こんな時の強い味方になってくれるのが『酢』です！
ご存じの通り『酢』の主成分として含まれている酢酸には優れた殺菌作用があり殺菌の繁殖も防ぐので、カビ対策も期待できる優れたもの。そんな優れたものの酢を使ったカビとり方法をご紹介します。
酢を使う際にはまず、酢水スプレーを作ります。
水1に対して1/2の酢を加えてスプレー容器に入れるだけ！
容器はガラスかプラスチックのものを使用してください。(鉄の容器は酢の作用で錆びてしまいます)
そしてもう一つ利用したいのが『重曹』。
酢水スプレーをカビが繁殖している場所に酢水スプレーをかけ、重曹をふりかけます。するとしゅわしゅわと発砲し始めます。さらにその上からもう一度酢水スプレーをして約1時間ほど待ち、洗い流すか拭き取ります。それで落ちていなければ、歯ブラシなどで擦りましょう。



あと部屋干しの洗濯物の除菌にも一役。
洗濯機のすすぎの時に酢を大匙2～3杯程度加えると、洗濯物に含まれる雑菌の繁殖が抑えられ、梅雨時の部屋干しによる嫌な臭いを防げます。酢の匂いは干している間に消えるそうなので安心です(^^)
口に入れても問題のない『酢』ですから、小さなお子様やペットがいるご家庭でも気兼ねなく使用できます！



四日市市川島町 テラス改修工事



テラス屋根の改修工事のご依頼をいただきました。
アルミ製と木製のテラス屋根が縦並びに設置してあり、当初は劣化してきていたホリカの波板を
貼り替える予定でしたが、アルミ製のテラスを撤去して木製のテラス屋根の高さに合わせて
新たに作りかえることになりました。



《 工事前 》



手前にアルミ製のテラス屋根があり、その奥に木製のテラス
屋根が縦並びに設置してあります。



屋根の波板は経年劣化で穴が
開いてしまっている所もあり
ました。
アルミ製のテラス屋根と木
製のテラス屋根は高さが違
い、繋げて設置していない
ので屋根が途切れてしま
っている状態でした。

《 改修工事 》



まずは養生から…。ブルーシートが捲れてこないように
固定杭でしっかり押さえます。

作業を行わせていただく
庭の一角にもブルーシートで
養生しておきます。



屋根部分の波板から撤去していきます。



壁部分の波板を
撤去していきます。



高圧洗浄で一気に汚れを落としていきます。



木製テラスの躯体のケレン掛けを行います。



隣地との間のコンク
リートブロックに
気を付けながら
基礎部分のコンク
リートを撤去してい
きます。



木製カーポートの躯体に木材保護塗料を塗布していきます。



アルミ製テラスのを躯体部分を解体していきます。



坪基礎設置完了です！



新たなテラス屋根の坪基礎を設置していきます。



～ 新築・リフォーム・外壁の塗り替え・水まわり改修・外構などをご検討されている皆様、お気軽にお問い合わせください！ ～



0800-200-2807

【通話料無料】携帯電話からもご利用いただけます



<http://www.m-kouken.com>

